

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2026年3月24日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児 HNF1B-MODY の臨床経過の比較検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	村井 雄紀
研究期間	2026 年 4 月 ～ 2028 年 3 月
対象者	2022年4月より2026年3月までの4年間に当院で診療を受けたことのある、18歳未満で糖尿病または耐糖能障害と診断され、かつHNF1B遺伝子異常が判明している小児の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	HNF1B 遺伝子異常を持つ方の代表的な合併症に、先天性腎尿路奇形（CAKUT）や、若年発症成人型糖尿病（MODY）があります。HNF1B-MODY は稀な疾患であり、その診断基準は未だ確立していません。一方で、CAKUT などの合併症から小児期に HNF1B 遺伝子異常を発見することができれば、MODY に対して早期から適切な管理・治療を行うことができる可能性があります。本研究の目的は、小児期に HNF1B 異常に伴う糖尿病・耐糖能障害と診断された方の臨床経過を収集・分析することで、特に CAKUT 患者における、小児期でのスクリーニング検査の有用性を検証することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、既往歴、家族歴など）・臨床経過（診断までの契機、診断後の治療内容など）・臨床データ（画像検査結果、遺伝子検査結果を含む血液検査結果など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。閲覧を希望される場合は、下記へお問い合わせください。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら

ら下記へご連絡ください。

静岡県立こども病院 糖尿病・代謝内科 村井 雄紀

代表 054-247-6251